

1 事業概要

		課名	ムトスまちづくり推進課	事業No.	21
事務事業名		会計	一般会計		
		事業区分	経常	実施区分	継続
		開始		終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画				
	分野別計画				
	法令・例規等			飯田市自治振興センター処務規則	
事業目的	対象	市役所各自治振興センター			
	意図	来庁者に各種の行政サービスを提供するため、施設の維持管理をしながら自治振興センターの運営を行います。			

2 事業内容

30年度 取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)	
	市民へ行政サービスを提供するため、自治振興センター施設の維持管理及び運営を行いました。 上郷自治振興センター（公民館）の改築工事に伴い、仮事務所から新センターへの移転を行いました。		施設の維持管理及び事務経費				82,536	
			上郷自治振興センター事務所移転経費				843	
		その他の経費				0		
活動指標	指標名（数値で表せる活動量）		単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 実績	令和元年度	令和2年度
	サービス拠点施設数（自治振興センター数）		箇所	15	15	15		
	仮事務所改修、解体実施数		箇所	1	1	1		
30年度 決算 (千円)	予算額		88,463	特定財源内訳及び補足事項				
	決算額		83,379	(県) 市町村合併特例交付金				
	財源の 状況	国庫支出金	0	(そ) 使用料等（自治振興センター等） 847千円				
		県支出金	3,890	(そ) 諸収入 3,021千円				
		地方債	0					
		その他	3,868					
一般財源		75,621						

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	2	1	6	10	1	88,463	83,379	自治振興センター管理費
2									
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		自治振興センター管理費は、業務委託経費の比率が高いことから、サービスレベルを下げることなく、大幅な削減を行うことは難しい状況です。 上郷自治振興センター（公民館）の改築工事に伴う仮事務所から新センターへの移転は、スムーズに行うことができました。県自治振興センターの老朽化に伴い電気設備改修工事、正面外壁工事が必要となっています。							
上記の課題解決のための有効策		ISOの活動を通じて、引き続き光熱費や燃料費などの経費削減に取り組みます。 老朽化が進むセンター施設の効果的な改修について検討し、計画的に進めます。							
次年度に向けての取り組み		継続的なISOの取り組みにより、環境負荷の軽減及び経費削減に繋がります。なお、防犯管理委託業務については、上村・南信濃センターも他センターと合わせて引き続き一括契約することで、委託料の軽減を図ります。 県自治振興センターにおいて、施設の長寿命化につながる改修工事を施工します。							